

## 会 議 録

会議の名称	令和元年度 第1回社会教育委員会議
開催日時	令和元年5月20日(月)午後3時00分～午後4時45分
開催場所	所沢市役所 6階 604会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	別紙のとおり
説明者の職・氏名	
議 事	(1) 教育委員会社会教育関連の各計画について (2) その他
会 議 資 料	資料1 第2次所沢市教育振興基本計画 資料2 第2次所沢市教育振興基本計画 概要版 資料3 第2次所沢市スポーツ推進計画 資料4 第2次図書館ビジョン 資料5 第3次所沢市子どもの読書活動推進計画 概要版 資料6 所沢市生涯学習推進指針
担 当 部 課 名	文化財保護担当参事兼文化財保護課長事務取扱 肥沼 位昌、教育総務課長 安田 幸雄、スポーツ振興課長 廣谷 貴紀、生涯学習推進センター所長 酒井 忠夫、所沢図書館長 古田 晃一  教育総務部社会教育課 社会教育課長 稲田里織、主査 金田俊一、主査 石井のぶ江、主任 高橋 幸大  教育総務部社会教育課 電話 04(2998)9242

## 所沢市社会教育委員会議 出席一覧

令和元年5月20日(月)午後3時00分から 所沢市役所6階604会議室

選出根拠※	氏名	備考	出欠席
学校教育関係者	石井 伸明	所沢市立小中学校校長会 (北野小学校校長)	出
学校教育関係者	石嶺 雄大	所沢市幼児教育振興協議会 (美原幼稚園 副園長)	出
社会教育関係者	藤野 邦夫	所沢市公民館運営審議会 民生委員	出
社会教育関係者	横田 順子	所沢市スカウト協議会 (ガールスカウト埼玉県第6団)	出
社会教育・家庭教育関係者	針生 清美	柳瀬小学校図書ボランティア代表 柳瀬公民館保育スタッフ 柳瀬荘黄林閣(国重要文化財)管理人	出
社会教育関係者	小沢 貞泰	北秋津小学校区 心豊かな子どもを育てる学校 と地域づくり連絡会議 北秋津ネット 議長	出
社会教育関係者	小松 扶美子	所沢市連合婦人会 会長	出
社会教育・家庭教育関係者	古橋 哲朗	所沢市PTA連合会 (富岡小学校PTA会長)	欠
社会教育・家庭教育関係者	小林 ヒデ子	民生児童委員 人権擁護委員	出
社会教育関係者	須藤 とく子	人権擁護委員 (元市内小学校長)	欠
学識経験者	伊藤 明芳	秋草学園短期大学 地域保育学科准教授	欠
学識経験者	扇原 淳	早稲田大学人間科学学術院 教授	出
学識経験者	田部 真一	淑徳大学非常勤講師 (元市内小学校長)	出
学識経験者	関 直規	東洋大学文学部 教育学科教授	出

※選出根拠＝所沢市社会教育委員条例第2条

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p><b>【1 開会】</b> 《事務局から、教育長・部長・次長は臨時議会出席のため、当審議会には出席できない旨の説明を行った。》</p> <p><b>【2 あいさつ】</b> 《議長があいさつを行った後、議長の進行により協議に入った。》</p> <p><b>【3 議事】（1）教育委員会社会教育関連の各計画について</b> 《「第2次教育振興基本計画」について、教育総務課長、社会教育課長、文化財保護担当参事より説明を行った。「第2次スポーツ推進計画」についてスポーツ振興課長より説明を行った。「第2次所沢市図書館ビジョン」「第3次所沢市子どもの読書活動推進計画」について、所沢図書館長より説明を行った。「生涯学習推進指針」について、生涯学習推進センター所長より説明を行った。》</p>
議長	<p>まずは私から質問をしたい。</p> <p>「第2次所沢市教育振興基本計画概要版」について、読んでも理解できなかった。特に「第2次所沢市教育振興基本計画の特徴は？」という部分が分からなかった。先ほど、教育総務課長より説明を聞いたが、説明を聞かないと概要版だけでは分からない。</p>
教育総務課長	<p>概要版は大きく内容を示したものである。計画について説明すると、第1次計画では学校教育と社会教育に内容が分かれていたが、その後、体制・制度・ハード整備等も重要となり、今回の計画では土台作りを1つの方針としたものである。</p> <p>概要版は導入としてもらえればと思う。今後令和に元号を変えた冊子版を作成する時には、より分かりやすいものにしていく。</p>
議長	<p>計画を進めていく上での3つの視点の中に「様々な分野と連携した横断的・総合的な教育」とある。行政は縦割りによく言われているが、ぜひ様々な分野と連携した横断的・総合的な教育を実現するようにしていただきたい。</p>
委員	<p>計画となってくると、PDCAサイクルで進捗管理することになる。その中で目標値の指標で誤った解釈をしてしまうとゴールにたどり着けないことがよくあると思う。例えば「第2次所沢市教育振興基本計画」P50に人権講座の</p>

委員（続き）	<p>参加者数という指標がある。1人でも多くの方に色々な視点から耳を傾けてほしいと考えるところだが、指標の人数は延べ人数だと思う。講座を受けると物事の見方が変わってくると思うので、実施した結果として人権について知る人数が増えてほしいと思う。他の計画も同様だと思うので、今後に期待したい。</p>
議長	<p>スポーツに関して質問をしたい。所沢に相撲部屋ができたことは反映されているか。今後の事業計画などに入っているのか。</p>
スポーツ振興課長	<p>今の段階では事業計画はないが、8月に大相撲所沢場所夏巡業が開催される。今後子どもに夢や感動を与えていけるようにしたい。</p>
社会教育課長	<p>二子山部屋の地元の富岡公民館では、相撲部屋と連携して朝稽古を見学するという講座を実施した。また、他の公民館でも連携事業を行っているようである。これから相撲部屋ができたことを活かした事業も増えてくると思う。</p>
議長	<p>市内に土俵がある学校もあるので、そういったところとつながりがあればと思う。</p>
社会教育課長	<p>所沢青年会議所の主催となるが、市内では小学生対象のわんぱく相撲大会が毎年開催されており、この事業には、子ども会育成会が協力している。 また、所沢市出身の北勝富士関も活躍しており、今後、アンテナを張って事業を進めていきたい。</p>
委員	<p>柳瀬小学校で読み聞かせボランティアを行っている。去年まで柳瀬小学校に学校司書がいなかったが、今年から和田小学校と柳瀬小学校の2校を担当する司書が配置された。今までは図書整理等も含めボランティアをしていたが、その方が週2回柳瀬小学校に来ていただけるので、今は読み聞かせに力を入れることができるようになった。 今まで司書がいなかったため、図書の選定に偏りがあった。司書がいなくところは学校の担当の先生が選定をしている。学校に予算があるので図書購入はできるが、子ども向けの本の選定があまりできていないのではと思う時がある。司書を配置することも大切だが、学校図書の選定を図書館で行っていただけないか。もっと活用できる本の選定をしてもらいたいと思う。</p>
教育総務課長	<p>学校図書は、教育総務課が予算計上し児童学級数で配分して購入している。現状として司書を配置できていないところもあるが、司書教諭と学校司書がおり、学校図書も選定している。また、図書館は、学校への貸出も行っている。</p>

委員	<p>北野小学校では、地域ボランティアによる読み聞かせを行ってくださり助かっている。また、昨年度からは泉小学校と北野小学校を担当する学校司書にも週2回きていただき、学校司書がリードして活動することで、ボランティアスタッフが助かっているという話を聞いた。北野小学校では司書教諭がおり、ボランティアで来てくださる卒業生の保護者と司書教諭が話し合って図書を購入しているようだ。柳瀬小学校でも話し合いながら選定したら良いのではないかなと思う。</p>
議長	<p>学校図書の選定は学校主体でいいのか。</p>
図書館長	<p>図書館では、年3回子どもの読書活動推進連絡会を開催しているが、その中で学校図書の選定について今後検討させていただく。</p>
委員	<p>所沢市生涯学習推進指針「翔びたつ心 応援します」について確認したい。第4次計画から第5次計画とはならず、生涯学習推進指針となったということだが、第4次計画では具体的な指標を設定していたと思う。昨年度末で計画が終了した段階で前の計画の成果をどのように捉えているのか、概ね成果があったと考えてよいのか。また、生涯学習推進計画について、自治体によっては継続して策定しているところがある中で、指針にしたことで市民主体の活動で柔軟に動かせるといったメリットはあると思うが、一方で継続性、実効性の点で、制度的位置づけが弱くなるのではないかな。例えば、具体的指標がない中で、取り組み事例が果たされたか検証する手段はあるのか等、計画と指針でどのように制度的位置づけが違うのか教えていただきたい。</p>
生涯学習推進センター所長	<p>第4次計画や所沢市第5次総合計画では、当センター主催事業の参加者数、満足度等の指標を設けていたが、目標値が達成されたものとなっている。今後は指標をクリアするものではなく、市民主体の中で生涯学習において何が必要かを、連絡会議を設置し関係機関で検証していくことが重要と考えている。所沢市第6次総合計画では指標を設けているので、数字は総合計画を踏まえていきたい。指針は数字より内容を重視するものである。</p>
議長	<p>前回の会議において、教育長から市民学芸員を認定しているという話があった。生涯学習推進センターである程度学習を終えた人を、市民学芸員として定着していくというものであった。これは良いものであるので、裾野を広げ、進め、活用していければいいのではないかな。指針の中に入れることで広げていく、質を高める、一般市民にも広げていくということにつながっていくのではないかなという印象を持っている。</p>

生涯学習推進センター所長	<p>市民学芸員は養成講座受講生がボランティアとして、ふるさと研究の活動に協力いただいている。ふるさと研究の資料が旧庁舎に多く残っており、今年度中に生涯学習推進センターを中心に郷土資料を運搬するが、市民学芸員の協力を得て整理を進めていきたい。前回の会議で教育長の話にあったと思うが、市民学芸員の活動によってますますこの活動が充実されていくと考えている。</p>
議長	<p>さらに充実させてほしい。他のことにもつながる活動だと思う。所沢市独自の人材育成にもつながるものだと思う。</p>
委員	<p>個別に計画して実施する際のPDCAサイクルの指標について疑問がある。所沢市全体で捉えると地域差がある。単純に数字だけで見ても、例えば所沢中心部と三ヶ島では違う。スポーツの分野なら、身体を動かしたくなるまちといっても地域によって状況は違う。それぞれの地域にどう応えるか、この計画では見えない。身体を動かしたくなるまちといっても、施設整備だけではなく、歩ける都市構造になっているか、また、道路整備や自転車道の整備等も同様である。利用者数の数字も出ているが、施設周辺の人たちが使用するとなると、所沢市全体としてこの計画でよいのだろうか。それぞれの地域にあった計画を考えた場合に、この計画に出ていない項目もあると思う。また、図書館についても、図書館がない地域のサービスはどうするかといったところは、この計画だけでは読めない。</p>
議長	<p>PDCAサイクルについては、機会があれば、視点を具体化した話を報告してもらおうということによいか。</p>
委員	<p>スポーツに関して成績が上がったという指標ではなく、生涯を通じてスポーツをする人を基準とすると、新しいスポーツをした人が増えたとか、体力テスト成績下位層が減ったという方が、生涯を通じた健康を考えると重要だと考える。所沢には上位層が増えたという指標はふさわしくないと思う。</p>
議長	<p>事業の途中や年度末等に検討していただければと思う。</p>
委員	<p>今回多くの計画を見て、社会教育にかなり力を入れていると改めて感じた。社会教育機関として、所沢市に博物館やミュージアム系の施設があってもよいのではないかという印象がある。市の基本理念の一つとして、「ふるさと所沢を愛する心」というものが古くからあるが、現代的な意味でも大事になっている。博物館的機能を施設の中で充実させるコーナーを設けたり、どこかが窓口となり、いろいろな手続きや学校との連絡・ネットワーク等の拠点になる場や</p>

委員（続き）	組織があってもいいと思う。
委員	前回の会議で学校にあった臼と杵の話をした。「第2次所沢市教育振興基本計画」のP15下から2番目に「収蔵・展示ができる保存施設の整備に向けて検討する必要があります」と明確に示されているので、先ほどの委員の意見を踏まえ、推進されることを期待する。
議長	今の意見を活かし、今後、委員の視察先として、収蔵施設について事務局で検討していただければと思う。
社会教育課長	文化財保護課と生涯学習推進センターふるさと研究が該当する。文化財保護課では民俗資料館になり、生涯学習推進センターでは、展示や収蔵資料がどのように保存されているかを見ることができる。今後の会議に向け、視察案を議長に示すようにしたい。
委員	文化財をワンストップで説明できるものも必要である。海外からお客さんが来た時や子どもに教える時など、生涯学習と学校の教育が結びついて、かつ、所沢の産業とか技術が、過去ばかりではなく未来志向で、このまちでこの技術を使ってこのまちに住んでみたい、働いてみたいということとがセットであってほしい。古いものと結びつけたICT関連でもいいし、例えば新しくできるカドカワの施設とセットで、新しい文化財施設や文化を生み出す施設としての機能があると、非常に分野横断的という発想になるのではないか。
議長	事務局で検討していただきたい。
社会教育課長	所沢市の博物館構想では、文化財や歴史のみではなく、博物館に行くと所沢の全てが分かるという視点があった。今後課題としてあげられていることを検討するときに、この会議の意見としてそのような視点を忘れないように受け止めていきたい。
議長	他にはあるか。無いようであれば審議は終了としたい。
社会教育課長	《以上で協議は終了した。》

**【3 議事】（2）その他**

①事務局報告

「入間地区社会教育協議会理事会総会」

「埼玉県社会教育委員協議会理事会総会」

②事務局・担当委員説明

「令和元年度関東甲信越静社会教育研究大会埼玉大会」

《議事については以上で終了し、以下は議長に代わり、事務局が進行した》

**【4 その他】事務連絡**

・今後の会議スケジュール

次回第2回は10～11月頃、第3回は2月頃に開催を予定。

定例会のほか、1月頃に教育委員との合同会議が検討されている。

**【5 閉会】**

《副議長のあいさつ後、閉会となる。》

《以上で終了》